

すすき野地区

すすき野地区は川崎市に隣接する区北西部に位置し、かつてはなだらかな丘陵地帯でした。現在は集合住宅と戸建住宅が立ち並んでいます。地域活動も活発で、「ふるさと祭り盆踊り大会」は、区内最大と言われています。ただ、少子高齢化は顕著で、特に高齢者の割合は区内でも高く、地域活動を推進する上で担い手不足が深刻な状況です。今後、横浜市営地下鉄あざみ野駅からの延伸に伴い、次世代の方々にとっても魅力ある生活拠点となるように、連合自治会を中心として「青葉区まちづくり計画」を受け「すすき野まちづくり」プロジェクトを推進しています。



地区内の
町丁目

美しが丘西三丁目（一部）、荻子田三丁目（一部）、すすき野一丁目・二丁目・三丁目、もみの木台、鉄町（一部）

第4期計画の振り返り

- コロナ禍が収束を迎え、2023年11月開催の「すすき野誕生50周年記念行事」を皮切りに、各地域行事が以前の状況に戻りつつある。住民の行事参加による、地域コミュニティが広がってきている。
- 地域コミュニティの場が拡大されることで、人と人の出会い〜つながりを深め、顔見知りが増えることで、生活環境が充実してきている。福祉・防犯・防災に対する「自助・共助・近助」が進むことを期待する。
- 地域の高齢化が進む中で、役員・担い手の負担軽減に向けた現在業務の見直し、改善・工夫を行い、団体毎に取り組んでいる。会議等でのITの取組・若い人の提案による行事への参加等、徐々にではあるが広がってきている。



推進会議の主なメンバー

連合自治会、単位自治会、地区社会福祉協議会、民生委員・児童委員、保健活動推進員、青少年指導員、スポーツ推進委員、地域福祉団体

地域で行われている活動



すすき野誕生50周年祭



ふるさと祭り盆踊り大会



すすき野防災フェア

めざしたいまちの姿

「住んでみたい」「住み続けたい」と
 思えるまち
 ～地域コミュニティに多世代が参加、
 和やかに安心して暮らせる～

目標1 魅力ある地域を目指して

取組

- 地域広報の充実
(地域の魅力を重点に情報発信を行い、情報を共有化する)
- 地域の魅力アップに取り組む
(地域行事の伝承を充実し、行事の新しい取組を取り入れる)

目標2 生活環境の充実

取組

- 植栽・清掃活動を通して、緑が多く綺麗なまちづくりを推進する
- 「見守り・安否確認」の活動を充実し、孤立させないまちづくりの推進を図る
- 災害時の「自助・共助・近助」の重要性を周知し、“人と人の繋がり”を深める
- 防災防犯意識を高め、自治会・町内会活動を通して地域の安全性を強化する

目標3 地域の交流を進めよう!

取組

- 交流の場所づくり
- 人と人のつながりを深める
- 誰もが参加したいと思える地域活動を行う